

議会 だより



Contents

- 常任委員会報告……P3～5
- 12月定例会日程……P5
- 議案質疑・賛否討論……P6
- 議案審議結果……P7
- 委員会活動レポート……P8
- 一般質問……P9～14
- 議会と語るろう会……P15
- 市民の声……P16

特集

平成29年度決算
9月定例会でチェック P2

第64回9月定例会

常任委員会報告

第64回9月定例会を開催しました。条例制定や平成30年度補正予算、平成29年度決算報告など18件について、慎重に審議した結果、全ての議案を可決・承認しました。常任委員会で議論した主な内容は、次のとおりです。

予算決算常任委員会

議長・監査委員を除く13名の委員で3件の平成30年度補正予算、12件の平成29年度会計決算の審査を行いました。全議案とも、全員一致して可決・認定されました。

議案第55号
平成30年度一般会計補正予算(第3号)
防犯カメラ設置補助は、市単独でも行うのか

問 防犯カメラ設置補助金は、県で採択されなかった場合、県負担分も市が補助することとしているが、県補助が終了した場合でも市が対応するのか。



市民の安心安全を守る防犯カメラ

答 今回の補正と同様に県補助分の8万円も合わせて市で負担する。

危険ブロック塀の撤去費補助はいつから補助になるのか

問 危険ブロック塀等撤去費補助金はいつから補助対象とするのか。

答 県の補助要綱制定後の11月上旬を予定している。県の審査を受けるため、遡及適用しない。

*本補助金を遡及適用すべきかどうかについて委員間討議を行いました。申し入れの可否について採決を行った結果、賛成8名で3分の2に満たなかったため、申入れには至りませんでした。

なお、委員会審査後、県が急ぎよ遡及適用を決定したことを受け、市も遡及適用することとなりました。

西脇市駅改修工事の内容は

問 西脇市駅改修工事で屋根の改修は行わないのか。

答 現状で使用可能と判断、今回は実施しない。待合室の環境改善、外装、看板の改修など、市のできる限りの工事を行う。

タイのワーブカン出展の経緯は

問 観光振興事業のタイのワーブカン出展の経緯は。

答 伊勢丹バンコク支店への玉木新雌氏の出店がきっかけで、伊勢丹から提案があった。タイは訪日者が多く、観光誘客につなげたい。黒田庄和牛やイチゴをPRしたい。

議案第58号
平成29年度一般会計歳入歳出決算
市税

土地利用の改革をすべきでは

問 北播5市で本市だけ税収が下がっている。特に、路線価が下がり続けている状況にあるが、土地利用の見直しをすべきではないか。

答 都市計画区域の線引きをなくし、全域を都市計画区域にすれば確実に税収は上がるが、住民の合意は得られない。

総務費
市内循環バスの検討状況は

問 地域公共交通網形成計画における市内循環バスの検討状況は。

答 公共施設(市役所・みらいえ)、病院、商業施設、駅などを結ぶ循環型ルートを設け、周回方向やパターンダイヤなどを検討している。

*パターンダイヤとは、一定の間隔(例 10時15分・11時15分・12時15分)で定期的に運行されるダイヤのこと。

問 近隣市町では、高齢者や学生のバス料金無料化や均一料金に取り組んでおり、本市も均一料金にすべきではないか。



西脇市のコミュニティバス「しばざくら号」

答 導入の方向で検討している。

衛生費
子育て関係の窓口の一本化を

問 子育て応援ライフプラン事業と子育て支援事業は、他の子育てに関する窓口も含めて一本化できないのか。

答 現庁舎では物理的に困難であり、新庁舎に移った際に一本化したい。

平成29年度決算、全会計で黒字

9月定例会でチェック

決算はもう済んでしまったことと思われがちですが、前年度予算の執行状況をチェックし今年度の状況を踏まえて次年度に生かす意味で重要な審査です。その結果はどうだったのでしょうか。



一般会計は黒字決算、病院事業も黒字決算

一般会計	歳入	195億7,538万円	病院事業	歳入	81億5,489万円
	歳出	192億2,920万円		歳出	81億5,140万円
	差し引き	3億4,618万円		差し引き	349万円

一般会計の基金は増加、しかし市債も増加

基金総額 103億3,678万円

(前年度より3億4,870万円増。総額の内、財政調整基金55億2,133万円)

市債 201億6,174万円

(前年度より5億3,297万円増。地方交付税措置分を除いた実質的な負担は61億円)

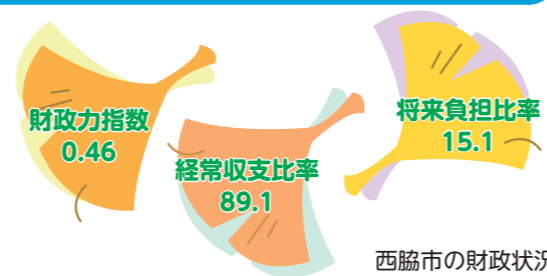


基金は家庭の貯金、起債は借金と同じ

概ね良好な西脇市の財政！市税の確保が課題！

西脇市の財政状況は、類似団体(西脇市と同規模の自治体)と比べ、概ね健全と言えます。また、将来負担比率は15.1%です。

ただ、財政力指数が0.46と低く、ここ3年間毎年0.01ずつ低下しています。市税の減収が影響しています。市税を含め、自主財源の確保が重要課題といえます。



西脇市の財政状況

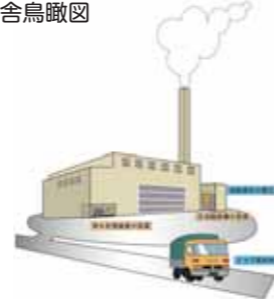
新庁舎・市民交流施設の建設が始まる

新庁舎、市民交流施設の建設工事がいよいよ来年度から始まります。さらに、多可町との新ごみ処理施設の建設も計画されています。交付金やこれまで積み立ててきた基金・起債を活用しての建設となります。



西脇市新庁舎鳥瞰図

財政分析指標	指数のもつ意味	29年度	類似団体
財政力指数	財政力の強弱を計る指数。この指数が1に近いほど財政力が強く、「自主財源」あるいは「留保財源」が多く財政需要に対し自主的な適応力が大きい。	0.46	0.57
経常収支比率	経常一般財源総額の内、年々固定的支出される人件費や公債費等の一般財源の額の割合。70%~80%の範囲が望ましいとされるが、人口減少が進む中、80%を越える自治体も多い。	89.1	90.9
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき額の標準財政規模を基本とした額に対する比率で、将来財政を圧迫する可能性を示す。	15.1	-



民生費

「夏休みの宿題をやっつけよう」の改善を

問 みらいえ地域子育て事業の夏休みの宿題をやっつけようでは、参加者がいない会場があったが、今後の対応をどのように考えているのか。

答 今後は、開催場所や実施時期など、改善を重ねながら満足度を上げ、学力向上に資するよう努めたい。指導する大学生が7月は参加できないため、新たな展開も図りたい。

商工費

ファッション都市構想の今後は

問 ファッション都市構想は、この2年の間に体制整備に注力すべきではないか。補助期間終了後は、民間が主体になるべきであり、関連業界等との連携をどう考えるのか。

答 国の補助を活用して、研修等のサポートやワーキングスペースをさらに活発化させたい。起業に向けたサポートとして、きめ細やかな相談体制が必要である。

問 補助終了後の受入企業の対応を悲観的に見ている。厳しいのではないのか。

答 楽観視はしていないが、移住者と職員間に繋がりが生まれたことや産地でモノづくりをすることに価値観を持つ若者もいる。知事に対してモノづくり大学校の設立もお願いした。



西脇の生地素材を使った西脇高校生によるファッションショー

農林水産業費

今後の有害鳥獣被害防止対策は

問 有害鳥獣被害防止柵の整備が来年度末で完了予定であるが、設置を要望しない自治会があるのはなぜか。

答 地元負担があることや地権者の同意が得られないことが要因となっている。

問 バッファゾーンを整備であれば地元負担が不要であり、未実施自治会に呼びかけてはどうか。

答 15年間の下刈りや、見回り義務等の負担が重いと判断する自治会もあり理解を求める必要がある。

消防費

一時的な避難所の責任について

問 災害発生が予測される場合、一時的な避難所とし

て各自治会の公民館等へ集まってもらい、そこから指定避難所へ移動するような形はとれないのか。

答 自主防災会などで対応されている事例があり、避難のあり方を検討する必要がある。

問 各自治会の公民館に避難してもらおう場合、責任の所在を考慮すべきではないか。

答 市と自治会等の協定締結による責任問題の解消や保険の適用なども含めて総合的に研究したい。

教育費

学校体育館へのエアコンの設置を

問 指定避難所となっている学校体育館へ空調機器を設置しないのか。

答 近年、異常気象が発生し、国も学校施設の空調設備の導入支援を表明しており、その動向を見て研究したい。

議案第60号

平成29年度市立学校給食センター

特別会計歳入歳出決算

地産地消率をどう高めるのか

問 市内産野菜の地産地消率をどう高めるのか。

答 現在、農林振興課と連携し、野菜グループの作付け計画を献立の参考にして、地産地消率の向上につなげている。

問 若いグループの組織化や旬菜館の出荷者も含めて、目標を持って地産地消の向上に取り組むべきではないか。

答 農林振興課、旬菜館、給食センターの3者で調整し、今年度から、野菜グループで集まらない場合は、旬菜館と調整する。

議案第63号

平成29年度介護保険特別会計歳入歳出決算

高齢者見守りサポート事業の申し込みが少ないのはなぜか

問 高齢者見守りサポート事業の申込み者数が少ないのはなぜか。

答 当初は約1,000件を見込んだが、現状は220件程度である。必要な人には勧奨できていると考えている。

議案第69号

平成29年度市立西脇病院事業会計決算

西脇病院の今後の運営は

問 入院・外来患者の減少に加え、北播磨総合医療センターや丹波市での新病院の開設など、西脇病院にとって厳しい状況であるが、今後、どのような方策を考えているのか。

答 救急搬送の受入の拡大、開業医への紹介の依頼などできる限りの努力を行っている。大腿骨頸部骨折に対する対応や地域包括ケア病棟による安心して退院できる制度など西脇病院の売りとなるような点も創り、患者の増加につなげていく。

委員間討議に基づく市長への申し入れ事項

審議の最後に委員間討議を行った結果、次の2つの事項について理事者に申し入れを行いました。

1. 河川環境整備事業のあり方について

河川環境整備事業は、現在各地区において行われているが、人口減少や高齢化の進展によって現状の方法では継続することが困難な状況になりつつある。

今後も「地域コミュニティの中で実施することは必要である」との認識のもと、行政と地区が十分に話し合い、委託料の増額も含めて、継続して実施できる方法を検討すること。



各地域で行われる河川整備

2. 災害時の避難所等のあり方について

「地域のことは地域で守る」との共助の観点から、市内で災害時の対策を講じている自治会の取組を広めるとともに、一時避難所等への誘導、その際の責任、自主防災会のあり方を研究し、きめ細やかな安全対策を講じること。

近年日本各地で大規模な地震が発生するとともに台風も頻発し、今年においては夏場に避難所を開設する事態となっている。

今後起こり得る大規模災害による長期避難生活に備え、指定避難所への冷暖房機器の設置を検討すること。

文教民生常任委員会

議案第70号

北播磨子ども発達支援センター事務組合わかあゆ園規約の変更について

この議案は、現在発達の遅れや障害を持つ乳幼児及び児童の療育指導を行っている「北播磨発達支援セン

ター事務組合」の施設運営を北播磨地域の5市1町で賄っているが、平成31年3月31日をもって多可町が脱退をする事からその規約を変更するものです。

問 多可町が脱退することに伴い、本市の負担金の増加見込み額は。

答 規約に基づき、平成30年度の予算ベースで試算すると、約183万円程度増額となる。

問 本市に多可町のような、わかあゆ園に代わる民間施設はあるのか。

答 本年4月に児童発達支援の事務所ができたが、重度障害のある子どもの受け入れができない状況にあるため、これに代わる施設はない。



北播磨子ども発達支援センターわかあゆ園

12月定例会のお知らせ

本会議は午前10時 常任委員会は午前9時30分

Calendar table showing dates from 11/25 to 12/1 with meeting times and topics.

傍聴にぜひお越しください



本会議、委員会等は傍聴できます。また、インターネット中継（ライブ録画）もご覧いただくことができます。本会議の開催時間は、審議の状況で変更することがあります。

西脇市議会 ネット中継 検索

第64回9月定例会

議案に対する質疑ここをたず

議案第58号 平成29年度一般会計歳入歳出決算

移住・定住促進について

村岡 栄紀

問 西脇市の今後の将来を大きく左右すると思われる移住・定住促進関連の事業に対する目標達成度をどのように評価しているのか。

答 地方創生の一環として移住・定住を促進する中で、庁内の各課が連携しながら取組を進めていくことで、移住者数は当初の想定より順調に推移していると考えているが、人口の社会動態の減少傾向に歯止めがかかっていないため、一層の注力が必要と考える。

問 移住・定住促進における課題と、その要因に対する調査検証等は十分に行われているのか。

答 お試し滞在支援事業及び空き家活用支援事業等を通じた移住者数は、当初の想定より順調に推移しているが、近隣市と比較して新築の賃貸住宅の建築件数が著しく低くなっていることや、都市部へのアクセス性等が複合的に関連して、結果として現在の減少傾向になっていると考える。

西脇ファッション都市構想について

近藤 文博

問 29年度に実施したデザイナー育成事業、大学生等研修プログラム推進事業、播州織ジョブフェア開催支援事業、コワーキングスペース運営事業等7事業の評価と課題は。

答 デザイナー研修生の受け入れ等は目標を上回る状況で、本市を目指す流れができつつある。最終製品化の動きが出ているが、引き続きこの流れを支援し、最終製品の創出や産地のブランド化を図る必要があると考える。

問 29年度で西脇ファッション都市構想は、5カ年計画の3年を終えるが、産地の目指す最終製品化の進捗、産地発のブランド育成等、地方創生の深化にどのように繋がっているか。

答 西脇ファッション都市構想を推進することで人材の誘致・育成等の環境が整いつつあり、ブランドづくり等の可能性を高めることに繋がっている。

全国市区議会 議会活力度調査



基本事項 39位
情報公開 4位
住民参加 3位
議会運営 6位

全国 1 位に！

日本経済新聞社・日経グローバルが全国の各市議会と東京23区議会を対象に行いました『議会活力度調査』で、西脇市議会が全国トップの評価を受けました。

この調査では、下の表に示しています4分野について、様々な取組が尋ねられ、それぞれの得点と順位、全体ランキングが示されました。

各分野の配点では、押し並べて好評価を受けたことが分かりますが、特に、議案の賛否、政務活動費等の情報公開の分野や、議会報告会の開催、請願・陳情の直接説明機会、各会議の傍聴などの住民参加分野で高い評価を得ました。

日ごろの取組がこのような形で評価されたことを全議員が喜び、励みにして更なる向上を目指していきたいと決意を新たにしています。

調査の概要

全国815市区議会が対象。回答は813市区議会から。回答率は99.8%。基本事項、議会の情報公開、議会への住民参加、議会運営の4分野について尋ね、回答を得点化してランキング。



議員定数調査特別委員会の設置

9月定例会において、議員定数調査特別委員会を設置しました。この委員会は市民の声を聞きながら、また、議会の将来の姿を提案しながら適切な議員定数を調査するものです。特別委員会のメンバーは次のとおりです。

委員長 村井正信 副委員長 美土路祐子
委員 村井公平 中川正則 高瀬 洋
村岡栄紀

グループウェア検討小委員会の設置

現在、サイボウズというグループウェアを活用した議会内部の情報共有を行っています。サイボウズの有償化に伴い、新しいツールと議会内での情報活用の方法等について調査する小委員会を設置しました。小委員会のメンバーは次のとおりです。

委員長 村岡栄紀 副委員長 吉井敏恭
委員 寺北建樹 高瀬 洋

全て全員一致で可決 9月定例会の議案

議案第53号	福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定
議案第54号	市立西脇病院の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第55号	平成30年度一般会計補正予算(第3号)
議案第56号	平成30年度市立学校給食センター特別会計補正予算(第1号)
議案第57号	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第58号	平成29年度一般会計歳入歳出決算の報告
議案第59号	平成29年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の報告
議案第60号	平成29年度市立学校給食センター特別会計歳入歳出決算の報告
議案第61号	平成29年度老人保健施設特別会計歳入歳出決算の報告
議案第62号	平成29年度公営墓地特別会計歳入歳出決算の報告
議案第63号	平成29年度介護保険特別会計歳入歳出決算の報告
議案第64号	平成29年度西が丘宅地供給事業特別会計歳入歳出決算の報告
議案第65号	平成29年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の報告
議案第66号	平成29年度太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算の報告
議案第67号	平成29年度水道事業会計決算の報告
議案第68号	平成29年度下水道事業会計決算の報告
議案第69号	平成29年度市立西脇病院事業会計決算の報告
議案第70号	北播磨こども発達支援センター事務組合わかあゆ園規約の変更

ようこそ西脇市議会へ

- 7月25日/静岡県磐田市議会
内容：議会改革・活性化の取組
- 7月26日/京都府木津川市議会
内容：議会広報の編集・発行
- 8月1日/神奈川県茅ヶ崎市議会
内容：議会改革の取組
- 8月21日/京都府福知山市議会
内容：議会運営・議会基本条例の検証
- 10月5日/岡山県真庭市議会
内容：議会改革の取組・議会基本条例の検証
- 10月16日/神奈川県厚木市議会
内容：議会改革の取組
- 10月17日/群馬県桐生市議会
内容：西脇ファッション都市構想

賛成か反対かの討論

私は、ここをチェック

今月号の表紙 秋まつり高田井町のあばれ太鼓



10月7日、高田井町の春日神社では、130年近い歴史のある「あばれ太鼓」の練りが披露された。乗り子は、激しく横転する屋台にしがみついて、勇ましく太鼓を打ち鳴らした。

議案第55号 平成30年度一般会計補正予算(第3号)

賛成 美土路祐子

大阪北部地震を受け、危険ブロック塀の撤去費用の一部助成は、市民

の命、とりわけ未来を担う子どもたちの命を守ることに目を向けた心ある予算である。またエネルギーの地域内循環を目指した予算も評価する。

議案第58号 平成29年度一般会計歳入歳出決算

賛成 村井 正信

平成29年度予算で問題ありと指摘した事業(カナート跡地の建物解体工事、市原羽安線の道路化工事等)が執行されたが、生活に直結した福祉や医療、経済、防災、教育関係などは進められ、概ね適切と判断。

賛成 寺北 建樹

障害者や高齢者対象の福祉タクシー券は、芳田・黒田庄地区等には使用回数と追加料金において不公平。初乗り運賃は自己負担で、追加料金を助成すべき。他の事業は結婚から子育てまでの支援をはじめ良しとする。

賛成 坂部 武美

4・5歳児の保育料無償化、認可外保育園の保育料助成、児童生徒の学力向上への取組、デザイナー誘致、西脇の知名度アップに向けた情報発信など、満点とは言えないが成果はあったと判断する。

見て

聴いて

行動します

西脇市議会活動レポート

平成29年度事務事業評価を実施

西脇市議会では、行政が執行している事務事業を議会として評価する事務事業評価を実施しています。西脇市議会基本条例第9条に基本原則として「市長等の事務の執行の監視及び評価を行わなければならない」としており、平成29年度は、次の2事業について、「妥当性」「有効性」「効率性」の観点から○△×で評価し、最終的に「拡充」「現状のまま継続」「見直しのうえ継続」「見直し」「廃止」の5段階で「総合評価」しました。

ものづくり・あきない経営革新支援事業 担当／総務産業常任委員会

○成果と課題

この事業は、新製品開発、新設備導入、販路開拓、起業、経営革新等によって事業の拡大や高度化及び新たな事業を開始する目的で投資を行う中小企業者等に対して、補助金を交付し支援するものです。平成27年度から平成29年度までは毎年1,500万円から2,000万円の予算があり、予算に対する採択率は3年間平均は92%で、ほぼ予算どおりに事業を進めています。

また、平成29年度の18事業所へのアンケートにおいて、全ての事業所が今後も活用したいとしていることから、事業としての一定の役割は果たしていること評価できます。

近隣市町との同類の事業比較を見ると、新製品開発や販路開拓、起業といった幅広い分野に及ぶ支援は西脇市だけであり、独自性も認められます。

○今後の方向性

以上のことも踏まえ、総合的に評価した結果、最終的に「見直しのうえ継続すべき」との評価結果に至りました。

なお、本当にやる気がある者の選別と支援枠の拡大の仕組みづくりが必要、補助率を現行の1/2から3/4に充実、新規に取り組む起業家・創業者の申請を優先する、審査委員会の選定理由と根拠を明確化する、事業継続は最低3年とし、それ以前の廃業には補助金の返還を求めるなどの参考意見を付け加えました。



地域支援ハウスゆうゆう送迎のようす

お詫び
去る、8月に開催の議場開放講演会の中で、講師の不適切な発言がありました。ここに深くお詫び申し上げます。

手話奉仕員養成・啓発講座開催事業 担当／文教民生常任委員会

○活動の概要

「西脇市手話言語条例」が制定されて以降、「西脇市手話施策推進方針」に基づく施策の実施により、手話の理解が広がり、障害のある人とない人のコミュニケーションの拡大が図られています。

事業評価を行うに当たって、定例会ごとに担当者からの事業の進捗状況の報告を受け質疑等を行ってききました。加えて手話講座や職員研修会等に参加するなど実際に向うの調査も鋭意行ってききました。

さらに、最終評価を行うに当たって担当課への聞き取りや近隣市町の取り組みへの調査も行いました。

○今後の方向性

以上のことを踏まえ、総合的に評価した結果、最終的に委員全員が大切な事業であり、今後とも「継続すべき」との評価を行いました。

なお「拡充すべき」とする意見も出ましたが、事業実施された初年度でもある事も踏まえ、「現状のまま継続すべき」という意見で一致しました。

特定所管調査事務調査（文教民生）

「西脇市における認知症の現状と課題について」

認知症施策として、認知症本人の方や家族の方、医療・介護の専門職など、だれもが気軽に参加できる集い場として、「認知症カフェ」が、市内高齢者介護各事業所で行われています。地域支援ハウスゆうゆう、デイホーム健々、デイサービスセンターこみなみ野村を訪問し、各事業所での認知症患者への対応状況や課題等について調査しました。「認知症カフェ」にも実際に参加させていただき、グループでの身体全体を使った体操や童謡を一緒に歌ったりと、楽しいひと時を過ごさせていただきました。認知症対応の介護施設の課題についても、意見交換させていただきました。今後は、認知症家族会との懇談等を通じて、実際に家族の方々の思いを聴かせていただくことや先進地視察を予定しています。

第64回9月定例会

一般質問

私は、 ここが聞きたい 11人が登壇

一般質問は、議員が自分の考えのもとに課題や問題意識を行政に質問し、市の見解を市長や教育長、部長から直接聞くことができる重要な場です。
今回は、11人が登壇し、市民生活に関わることについて質問や提言を行いました。

何を質問するの

質問する内容は、議員が自由にテーマを決めることができます。

一問一答

市長等とやり取りする方法として、質問と答弁が繰り返されるのが一問一答です。

制限時間は60分

一人あたりの制限時間は市長等からの答弁も含めて60分以内としています。

「走るまち西脇」の本格実現を目指せ

問 西脇ブランドの構築として「走るまち西脇」の本格実現を目指し、新たな専門部局の立ち上げ、専門指導員の採用や環境整備などハード、ソフトの両面から施策を進めていくことを提案する。

答 今あるものを最大限に活用しながら、「走るまち西脇」を意識した事業推進に向け、体育協会等関係機関と調整し、また、全国の類似した行政の取組を参考に検討する。



日本のへそ！西脇市午線マラソン大会

「景観条例」の制定を検討せよ

問 移住・定住を促進していくためにも景観行政団体となり、豊かな自然と緑に囲まれた街並み形成のための「景観条例」の制定を検討していくことを提案する。

答 景観条例は、景観行政団体となった都道府県等が決めるものであり、景観に関する計画や条例に基づいて、地域住民が締結する景観協定に、実効性・法的拘束力を持たせようとするもので、市民が主体となり景観協定や建築協定を求めることが必要条件となるが、市も制定に向け調査等を検討する。

「にしわき」という名称の認知度アップ

問 「西脇のブランド化」について、何よりも「にしわき」という名

称の認知度アップを提案する。

答 ブランドネームの一部に西脇が含まれるものとして、新・ご当地グルメの「西脇ローストビーフ」等があるが、関係者の方々の大変な努力なくしては成り立たない貴重なブランドであり、今後もしっかり育てていかなければならない。ブランド確立は、単にネーミングだけの問題ではないと考えるが、今後は、本市の知名度や好感度アップへの貢献という視点からも検討する。



村岡 栄紀

安心して学び遊べる学校施設の整備を急げ

問 市内の12小中学校を全て調査した。特に、プールの老朽化は著しく、プールサイドを裸足で歩けない、むき出しのコンクリートで危ないプールもあった。プールの改修計画はあるのか、天神池プールの活用を考える必要があるのではないか。

問 学校は、児童・生徒が毎日学ぶ遊ぶ所で、ガラスの破損や床の傷など、簡易な修繕が必要なことが日常的に起こってくる。学校施設の修繕に使える費用を、学校園の規模に応じて組まれてはどうか。

答 軽微な修繕等は学校で対応し、一般的な修繕は優先順位を付け、事務局で対応している。校長会や各学校との連携を密にし、修繕費の迅速かつ適正な執行に努めていく。



改修が待たれる比延小学校プール

加古川の堆積土砂の撤去はいつ頃か

問 本年7月豪雨は、観測史上最高の総降雨量を記録し、市内47戸で浸水被害があった。今後、異常気象のもとで大規模な水害が起こる可能性がある。そのためにも、今回の浸水の原因を明らかにしておく必要がある。加古川の土砂が心配されるが、いつごろ撤去予定か。

答 加古川の堆積土砂撤去は、重要な「ながす」対策である。災害発生後から地元と協議し、中央橋から下流の堆積土砂撤去を兵庫県加東土木事務所に要望し、排水期である本年11月から約18,000㎡の堆積土砂を撤去するとの回答を得ている。今後も地域、国・県と連携をはかり、総合治水を推進する。



東野 敏弘

答 プールは当面的の間、維持修繕等を継続し使用する。また、天神池スポーツセンターの温水プール活用は、多くの課題を整理し、学校や西脇市文化・スポーツ振興財団と調整し、研究する必要がある。

災害対策は早期に着手・防災対策は万全か

問 7月5日に発生した豪雨で住宅浸水47戸、河川の洗掘、倒木、道路の通行止め、農地の冠水等々大きな被害を受けた。特に黒田庄町田高・前坂地域の被害が大きい。

早急に地元の協力を得て速やかに原因調査と対策を講じるべきでないか。

答 浸水対策は地域と共に調査し、原因を究明する。また、短期対策では事前排水操作やため池の事前放流、中長期対策では排水路整備などを地域と共に計画していく。

問 現在風水害の指定避難所は体育館が多く硬い床の上に休むこと、体操マット使用による臭い、多人数の際のプライバシー保護等々に問題がある。過ごしやすい避難所とすべきではないか。また、市民の避難所設置要望が強く、現在の風水害時の指定避難所では少ないと思う。安全な公民館等を一時避難所として活用できないか。

答 今後も避難所における良好な生活環境の確保と整備を進める。また、全ての公民館が安全というわけではないため、安全が確保された場所への移動を前提とした利用に限定していきたい。

問 消防団員確保が困難であり、近い将来、部の統合が必然となる。現在策定中の総合計画基本計画に避

難困難地域に避難所を兼ねた防災センター設置の検討はできないか。

答 防災活動の拠点と住民の避難所を同一にすることは、消防団の活動の妨げや、混乱を招くことが懸念されるため、慎重な判断が必要と考える。策定中の総合基本計画への避難所問題、消防団員確保問題の解消は大変重要な課題と考え、基本計画に反映することも視野に入れながら、庁内調整から始める。



7月豪雨での黒田庄町田高の浸水現場

村井 公平

千年に一度の大雨想定による防災対策を急げ

問 兵庫県が今年6月に公表した千年に1度の大雨を想定した浸水区域は、現在、西脇市が全戸配布している防災マップに比べ、浸水区域は格段に広がっている。

最近、数多く発生している台風を見ると、千年に一度の大災害はいつ起こるかわからない状況だ。

西脇市地域防災計画・水防計画の見直しは、いつ行うのか。

答 県が公表した千年に一度の大雨を想定した洪水浸水想定区域は、加古川・杉原川・野間川については、その他の支川の浸水想定については調査が実施される所であり、どのように対応すべきか県や関係市町と連携・調整し、慎重に検討する。

問 災害が起きた時、自主防災組織を中心に、自治会ごとにどのよ

うに避難するかの計画づくりを今から進める必要があるのではないか。

答 災害の規模や被害の状況を容易に想定することができないため、支川の公表を待ってから慎重に判断し、検討を進める。

問 防災対策を進めるために、自助・共助・公助の役割を踏まえた、防災対策基本条例を制定する必要があると考える。



平成16年と同じ災害を二度と繰り返さないために建てられた「未来への誓い」の碑（西脇大橋西詰）

あると考える。平成16年の台風23号による災害を二度と繰り返さないために市長の思いは。

答 今後、さまざまな条件が揃う中で、条例制定の必要性についても、研究していきたいと考える。

これまでの教訓を忘れることなく、また新たな気象状況に対応すべく、市の防災対策のあり方を検討し、逃げ遅れは絶対に防ぎたいという思いのもと、防災体制の確立を進める。



坂部 武美

公営の合葬式墓所の整備を進めよ

問 合葬式墓所とは一つの墳墓に多数の焼骨を合同して埋蔵する墓所である。維持管理も公営となると、継承者がいなくても墓地の継承への不安が軽減され、合葬式墓所の需要が高まってきている。西脇市としては合葬式墓所についてどのように考えているのか。

答 他自治体で公営の合葬式墓所開設の事例があるが、自治体が開設すると、自治会が管理されている墓所等への影響が考えられるため、どれくらいのニーズがあるか等の情報収集をしながら、慎重に調査・研究をする必要があると考える。

問 合葬式墓所は設置面積が少なく、すみ、大きな費用をかけず、現在の墓地でも十分設置が可能である。本人が生前からここで永眠した

と思える合葬墓を本市でも整備すべきと思う。合葬式墓所の検討を進めることについて見解を求めます。

答 丁寧な考え方のもとで、調査・研究をしていく。

「重いランドセル」解消へ工夫を
問 近頃のランドセルは子どもの体格からすると重く、子どもへの負担が大きい。4kgから5kgあり対応が必要である。教育委員会としての対応策を聞く。



脱ゆとり教育以降教科書を含め重くなったランドセル

答 2011年、小学校の学習指導要領完全実施に伴い、外国語活動が新設されたこと等により総授業時間数が増加し、教科書のページ数も増え、ランドセルが重くなっているため、発育状況や通学負担を考慮し、習字等の道具セットは学校保管の指導を行い、携行品について配慮を行っている。今後も実態の把握に努め、児童や保護者、学校医の意見を参考に、各学校の実態に応じて検討がなされるよう指導・助言を行う。



村井 正信

災害時要援護者の支援体制は

問 災害時要援護者1,845名への対応は行政だけでは限界がある。自然災害が起きたとき、避難所のあり方や支援体制はこのままで大丈夫なのか。



吉井 敏恭

かけや避難行動の支援をお願いしている。また、要介護者や重度障害者に対しては、早い段階でケアマネジャーや相談支援専門員を通じ、対象者への注意喚起を呼びかけている。

答 台風到来時は、避難所開設や避難準備・高齢者等避難開始等の発令段階で、民生委員児童委員に市から連絡を入れ、要援護者への声

必要に応じ、ショートステイ等、介護保険サービスや障害福祉サービスを利用し、安心して過ごせる場所で、安全に過ごしていただくよう調整を依頼している。

要援護者支援体制の構築を急ぐ

問 自然災害がいつ、どこで起きてもおかしくない今日。災害時要援護者を支援できる仕組みを構築することが急務である。

答 災害が大規模になるほど、災害弱者に対する避難支援の実施は困難なものとなる。また、行政による公助には限界があることから、人命を守るためには、自らの命を守る自助に加え、地域における共助の即時的な支援活動が必要かつ有効であり、国においても、要援護者一人一人について、支援者や避難先を個々

に定めるよう求めている。個別支援計画の策定は、支援にあたる地域の人材不足や地域コミュニティの衰退による組織力の低下等さまざまな問題があると考えられるため、引き続き、庁内の関係課と協議・調整を行い、地域と行政、支援関係者等との連携を密にしながら、災害に強い地域づくりを進める。



今年7月豪雨時の浸水状況（三和町）

芳田地区に避難所・コミセンの建設を求む

問 「芳田地区まちかどミーティング」(8月6日)において、区長さんからの“避難所・交流拠点を建設してほしい”との要望に、



寺北 建樹

か。

答 平成28年3月に、地区区長会長やまちづくり団体「芳田ふれあい会議」及び地区内の各種団体の代表により構成する「法太の里“ゆ

め”委員会」により地区計画を策定していただいた。今後は、地区計画実現に向けてどのような拠点がどのような場所に必要なのか地区内で合意形成を図っていただき、その結果を地区の総意として市と芳田地区が協力して検討を進めていくことになると考えている。

問 今年のふれあい会議の総会で、「法太の里“ゆめ”プラン2015」



急傾斜警戒区域に隣接する芳田の里ふれあい館

の見直しと具体化を改めて議論することになっている。先ほどの答弁によれば、“ゆめ”プランの見直しと具体化の議論が地区住民の悲願であった避難所と交流施設の建設に結びつくとう理解する。見直しと具体化の議論への全面的な支援を求めるが大丈夫か。

答 芳田地区は平成27年度に区長会をはじめとする地区内の各種団体の代表者等の皆さまが、策定会議等を実施され地区計画を策定し、基本的なビジョンを描かれているので、行動計画等の策定に取り込まれるのであれば、人的・財政的等の必要な支援をする。その過程で、既存施設の活用をはじめ、新たな拠点施設についても検討することが望ましいと考える。

公共施設のエネルギーコストの見直しを

問 年間50万人の入館者で賑わうみらいえと、築50年の現庁舎のエネルギーコストはいくらかかっているのか。

答 茜が丘複合施設みらいえは平成29年度の電気代約719万円、ガス代約155万円。現庁舎は平成29年度の電気代約1,261万円、ガス代約489万円。

問 自治体のエネルギーコスト総量のマネジメントとして、公共施設のエネルギーコストを、施設ごとに電気代・ガソリン代・灯油代・重油代・ガス代などを出し、毎年コスト削減目標を決め、その量・その金額を戦略的に抑えているのか。

答 地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、事務事業に伴って発生する温室効果ガスの排出削減

を推進するため、西脇市役所地球温暖化対策実行計画を平成13年に策定し、温室効果ガスの削減には取り組んでいるが、コスト削減についての目標設定は行っていない。

問 平成33年完成予定の新庁舎の事業費は当初59億円だったものが規模拡大によって70億円となり、11億円増えた。建物は完成するとそこから維持費がかかり、規模



年間約900万円のエネルギーコストがかかっているMiraie（みらいえ）

が大きくなるだけ負担も増える。維持費削減は、将来の西脇市のためにも重要な課題である。エネルギーコストを抑えるZEB化（建築物のゼロエネルギー化）採用が必要ではないか。

答 現時点では公共施設のZEB化に対する経済産業省の補助金は、対象でないため、費用の面で難しい。新庁舎の基本設計ができてきている段階で、時期的にも厳しいため、今のところ採用の予定は無いが、来年度に補助制度がどう変わるかわからないため、注視していく。



美土路 祐子

電動アシスト自転車への購入助成を

問 西脇市への移住定住を考えておられる方にとって、坂道の多い本市での通勤や、買い物等の移動に電動アシスト自転車があれば楽に移動ができ、軽い運動になることから体力がつく、維持費が安く場所をとらない、移動先で駐車場の心配がいらぬ、排気ガスなどが出ず環境に優しいというメリットがある。移住定住促進の施策として購入を希望される方に助成は出来ないか。



西脇病院の駐輪場

答 移住・定住施策を進める上で、助成等に対するニーズを伺ったケースは特になく、移住・定住施策の一環として、電動アシスト自転車購入への支援を実施することは現時点では想定していないが、今後、さまざまな施策を研究する上で、総合的に判断をしていきたいと考える。

問 運転免許証を持たない人や、家に車を保有しない人などいわゆる交通弱者の移動手段として助成してはどうか。

答 公共交通の利用が困難な地域への対策として、デマンド型交通の導入を検討している。まずは、公共交通の充実により、高齢者等の交通弱者の方々の移動を支援していきたいと考えている。

新庁舎建設に地元産木材を

問 「公共建築物木材利用促進法」では木材の適切な利用は森林の整備や木材の自給率の向上に繋がるとある。進められている新庁舎建設の内装等に地元産木材の使用は可能なのか。

答 地域交流棟ホール等の床のフローリング等に使用を予定している。建設コストや維持管理コストを考えながら、床のフローリング以外の利用についても検討している。



中川 正則

西脇市中心市街地の活性化を

問 今、西脇地区はドーナツ化現象になっており、中心部が寂れてしまっている。多くの住民にとって暮らしやすい、多種多様な生活空間を実現することが求められる。これらについて何か具体策はあるのか。

答 策定中の中心市街地活性化計画では、新庁舎・市民交流施設を中心拠点としたにぎわい創出に取り組み、中心拠点への交通アクセスを向上する中で、さまざまな分野への波及効果が創出されるよう、作業を進めている。

問 商業の活性化には、道路整備が一番だと考える。市街地の商業活性化が一つの課題であるならば、都市計画道路和布郷瀬線通称、南北道路は必要不可欠の道路であると思うが。

答 現在策定中の立地適正化計画で、新庁舎周辺及び新庁舎から南北道路の区域に関しては、都市機能誘導区域に設定したいと考えており、そのためにも整備が必要と考えている。

問 まちづくりの中において最も重要なものはTMOの役割になってきている。今後TMOの体制強化も含め行政がまちづくりのイニシアチブをとってTMOに適材な職員を出向させ、民間のノウハウを活用しながら強力なリーダーシップを持つ

た人が必要であると思うが。

答 外部人材の協力を得ながら活動団体をつなぎ、新たな価値を生み出す中間支援機能を導入することで、西脇TMO等の地縁団体や商業者等あらゆる主体が連携しやすい環境整備を市が支援し、民間活力をうまく引き出せるような仕組みの構築に取り組む。



中心市街地活性化の拠点 西脇TMO推進室



岩崎 貞典

西脇市空家等対策計画の進捗は

問 現在の調査で空き家等は更に増加していると思うが、特に西脇地区は新庁舎・市民交流施設の移転に伴うにぎわいづくりの中心地であり、周辺整備

(南北道路と同道路から新施設への進入路等)にに向けての解決策はどのように考えているのか。

答 西脇地区を中心としたまちなかの活性化を図り、にぎわいづくりを進めていくためにも、今年度の空き家等対策協議会の重点課題として、空き家等対策に取り組んでいかなければならないと考えている。

問 空き家対策相談窓口を設置し、建築・不動産・法務の専門家を配置、或いは中間支援組織への外部委託等を検討し、庁内の共有データベースを構築して庁内で多岐にわたる関連部署が情報共有して対応できる仕組み作りを提案するが、見解は。

答 専門家の配置は難しいが、外部委託については今後、どのような方法ができるか検討していく。また、データベースの構築には既に取

り組んでいるが、空き家情報は個人情報に関するもので、取り扱いを非常に厳しくする必要があるので、関連部署が共同できる仕組みについて、再度検討をする。

新庁舎・市民交流施設の市民との共有は

問 新庁舎・市民交流施設全体の市民との共有はどのように考えているのか。

答 新庁舎・市民交流施設は、諸室の共用化、多機能化、効率的な運用により、従来の概念にとらわれない施設を目指している。この施設を人々の集いやつながりのきっかけとなる場として、さまざまなニーズに対応できるものにしたいと考えている。



横尾忠則さんが描いたY字路



近藤 文博

第16回議会報告会 「議会と語ろう会」

議会がみなさんの町・自治会へ伺います。
市・地区・町の課題をひびきを交えて話し合います。

みなさんの声を
お聴かせください



今年5月の「議会と語ろう会」

テーマ

西脇市の活性化について

西脇市にある様々な資源の活用や、交流人口を増やしたり、子育てを進める方法など、みなさんと一緒に、西脇市の活性化について意見交換します。

町名	開催日	時間	場所	担当班	町名	開催日	時間	場所	担当班
住吉町	11月6日(火)	19:30~	住吉桃源郷	1	水尾町	11月14日(水)	19:30~	水尾町公民館	4
富吉上町	11月6日(火)	19:30~	富吉上町公民館	3	仲之町	11月14日(水)	19:00~	センティア西脇	1
嶋	11月7日(水)	19:30~	嶋多目的集会所	2	黒田庄町岡	11月15日(木)	19:30~	岡あいあいセンター	1
野村町3区	11月7日(水)	19:30~	野村町公民館	4	板波町	11月15日(木)	19:30~	板波町公民館	5
津万	11月8日(木)	19:00~	津万コミュニティセンター	5	黒田庄町門柳	11月16日(金)	19:30~	門柳分館	2
大垣内	11月8日(木)	19:30~	大垣内公民館	3	豊川町	11月16日(金)	19:30~	豊川町公民館	4
岡崎町	11月9日(金)	19:30~	芳田の里ふれあい館	2	野村町4区	11月17日(土)	19:30~	奥野公民館	2
富吉南町	11月9日(金)	19:30~	富吉南町公民館	1	谷町	11月18日(日)	19:00~	谷町公民館	4
中畑町	11月12日(月)	19:30~	中畑町公民館	5	山手町	11月20日(火)	19:00~	山手町公民館	3
日野町	11月13日(火)	19:30~	日野町公民館	4	黒田庄町大伏	11月21日(水)	19:30~	大伏公民館	3
					黒田庄町福地	11月22日(木)	19:30~	福地集会所	5

今回の議会報告会「議会と語ろう会」は、町や地区、市の課題について意見交換します。皆さんの意見を政策提言としても取り上げます。ぜひ、ご参加ください。

●主催／西脇市議会 ●問合せ／西脇市議会事務局 ☎22-3111

1班

○岡崎 義樹
寺北 建樹
近藤 文博

2班

○村井 公平
東野 敏弘
浅田 康子

3班

○高瀬 洋
村岡 栄紀
林 晴信

4班

○村井 正信
中川 正則
美土路祐子

5班

○岩崎 貞典
坂部 武美
吉井 敏恭

○印は、各班の班長



市民の声

私は、こんなまちにしたい



地域の中で暮らしたい

多機能型事業所虹の会工房

坂田 加代子さん

(黒田庄町石原)

この事業所は、障害のある人たちが毎日通える場所が欲しい!と黒田庄の親の会の有志により、平成8年に開所されました。名前は、公募によって社会と福祉の架け橋になるようにと“虹の会工房”になりました。現在は市内外から18人の方々が就労支援や生活介護で利用されています。

この施設では、就労支援としてお菓子の製造や販売、内職の加工などを行っています。また、生活介護では、機能訓練の一環で作業をしたり、音楽療法やリズム体操を取り入れて1日の活動にメリハリがつくよう心がけております。地域の皆様には、太鼓演奏やお菓子の販売等でお世話になっており感謝しています。この施設を利用してくださる人は、将来に希望を持ち明るく元気な方々ばかりですが、親の年齢は年々上がって行くので将来のことについて心配になる事もあります。

「私はグループホームに入って住み慣れた町で暮らしたいです。」という希望を持っておられる方もいらっしゃると思います。“その人らしく、安心して暮らせる地域づくり”のためにご理解とご協力をお願いしたいです。私たちも『架け橋』としての努めを果たせるよう今後も共に歩んでいきたいと思っております。



みんなで楽しくお菓子作り

野村地区のまちづくり

野村町副区長

長井 通好さん(野村町)



野村町のまちづくりは、平成20年に「ええまちつくろう会」によって策定されたまちづくり計画に沿って行われてきました。まちづくりというものは、その時その時ではなく、10年先を想定した計画に基づいて行われます。今年はその見直しの時期にあたり、計画で実現できたことだけでなく、取り組んだけれど途中で中止になったことなど、問題点を洗い出し、その上に立って、さらなる野村町の発展を目指して、第2次のまちづくり計画を策定するため、町役員、各種団体をはじめ、多くの野村町の皆さまの参加を得て、7月から勉強会を行っています。

わが町は、現在戸数2,500戸余り、人口7,200人。町内には小学校から高校まである文教地区で、これからの時代を担っていく子育て世代が多いのが大きな特徴です。今回のまちづくり計画では、子育て世代はもとより、高齢者にも生活しやすく、毎日が穏やかに過ごせる地区となるように、多くの方々の参加を呼びかけ、その意見を取り入れ、より良い計画を策定していきたいと思っております。そして、皆さまとともに作り上げる計画ですので、市行政や議会とも歩調を合わせながら、共に手を携えて実践して参りたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。



地域の交流の場
「ふれあい・いきいきサロン」

広報広聴特別委員会から

「議会だより」は、今年の第59号から横書きに変更して3回目の発行となりました。また、お気づきと思いますが全ページカラー印刷になっています。

横書きにすると文字が多く入るようになったのですが、カラーの利点を生かして写真やイラストを多くしてより分かりやすく、親しんでもらえるよう努力しています。お気づきの点がござ

いましたら、お聞かせください。

Mail: gikai@city.nishiwaki.lg.jp



西脇の紅葉(左から、モミジバフウ、ユリノキ、タイワンフウ、トウカエデ、ナンキンハゼ)

●発行責任者

議長 林 晴信

●編集

広報広聴特別委員会

委員長 浅田 康子

副委員長 東野 敏弘

委員 岡崎 義樹

// 坂部 武美

// 高瀬 洋

// 村岡 栄紀

// 近藤 文博

// 吉井 敏恭